

# 「これらの戒めが真実であるという証」 (教義と聖約 67:4)

教義と聖約 67:4 - 9 を一緒に読み、預言者ジョセフ・スミスが受けた啓示に対して長老たちが抱いていた疑問に主がどう答えられたか調べてください。

- 5節によると、長老たちは何に目を向けていたのでしょうか。これは預言者が受けた啓示に対する彼らの見方にどのように影響したのでしょうか。
- 主は、長老たちに何をしよう勧められましたか。

ジョセフ・スミスの歴史から以下の言葉を読んでください。教義と聖約 第67章に記録されている啓示を受けた後にどんなことが起こったかが書かれています。

「自称最も賢い者、常識よりも学識に秀でていたウィリアム・E・マクレランは、主の最も小さな戒めに似せて戒めを書こうとしたが、失敗に終わった。主の御名により物を書くというのは途方もなく大きな責任だったのである。長老たちとそこにいてイエス・キリストの言葉をまねるといふ虚しい人間の試みを目にした人たちは、完全な福音への信仰、および主がわたしを通して教会に与える戒めと啓示に対する証を新たにした。そして、長老たちはその真理を世の人々に証することに同意した。」(Manuscript History of the Church, vol. A-1, p. 162, josephsmithpapers.org).

この出来事から学べる真理を、一つ、またはそれ以上書いてください。 \_\_\_\_\_

- その真理を信じると、生ける預言者の言葉を信じる信仰をさらによく働かせることができるようになります。それはなぜでしょうか。

